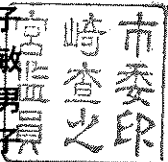




宮監公表第 26 号  
令和 2 年 5 月 25 日

宮崎市監査委員	河	野	まつ	
宮崎市監査委員	荒	木	敏	
宮崎市監査委員	上	野	悦	
宮崎市監査委員	嶋	田	喜代子	

### 令和元年度財政援助団体等監査の措置状況の公表について

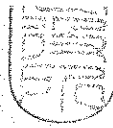
令和元年度財政援助団体等監査の結果報告に対して講じた措置の通知があったので、地方自治法第 199 条の規定に基づき、公表します。

#### 記

#### 1 監査の対象部課等

監査対象部署：公益財団法人宮崎市体育協会  
市 所 管 課：観光商工部スポーツランド推進課

#### 2 講じた措置の内容 別紙のとおり



## 別紙 1

### 令和元年度財政援助団体等監査指摘事項等についての措置状況通知書

令和元年度財政援助団体等監査における指摘事項等については、次のとおり措置いたしましたので通知します。

(監査対象団体：公益財団法人宮崎市体育協会 所管部署：観光商工部)

指 摘 事 項・意 見 の 内 容	措 置 状 況
<p>公益財団法人宮崎市体育協会</p> <p>【指摘事項】</p> <p>①平成 30 年度に福利厚生費として支出した生花代について、支出の根拠となる納品書や請求書が添付されていないまま支払っていた。</p> <p>②平成 30 年度の市外旅行（9 月 20 日：喜界町）に係る旅費について、支出負担行為伺書の決裁前に旅行を行い、立替払の規定がないにもかかわらず、旅行者が立替払をしていた。</p> <p>③平成 29 年度の収入伺（起案日：平成 30 年 1 月 9 日及び平成 30 年 3 月 31 日）について、5 万円以上の収入調定及び収納に関することは専務理事の専決であるにもかかわらず、事務局長決裁としていた。</p> <p>④平成 29 年度の消耗品費支出に係る負担行為伺書（支出金額：5,351 円）について、300 万円未満の物品の購入に関することは事務局長の専決であるにもかかわらず、事務局次長決裁としていた。また、助成金支出に係る負担行為伺書（支出金額：421,300 円）について、100 万円未満の諸経費の支出に関することは事務局長の専決であるにもかかわらず、事務局次長決裁としていた。</p> <p>⑤平成 29 年度及び平成 30 年度の消耗品費購入に係る事務処理について、支出負担行為伺書の決裁前に購入し、立替払をしているものがあった（平成 29 年度：28 件、平成 30 年度：12 件）。</p> <p>⑥平成 29 年度及び平成 30 年度の各種大会派遣激励金に係る実績報告について、大会終了後 1 か月以内に報告することと定められているにもかかわらず競技団体からの報告書類が提出されていなかった。このため、出場者数が確認できず、補助額が確定できないにもかかわらず、交付申請時の交付額で市に提出していた（平成 29 年度：2 件、平成 30 年度：3 件）。</p>	<p>①チェック体制を強化し、再発防止に努める。</p> <p>②今後、立替払については規程を設けるよう検討を行う。</p> <p>③今後は決裁の確認を徹底し、再発防止に努める。</p> <p>④今後は決裁の確認を徹底し、再発防止に努める。</p> <p>⑤今後は前渡金を準備することで対応するよう見直しを行った。</p> <p>⑥競技団体が交付対象者（大会出場者）からの書類をとりまとめて、大会の申請から大会後の報告までを行っていたが、交付要綱を見直し、奨励金として、大会後に申請を受理、該当する場合に交付する流れで事務を改善した。</p>

【意見】

①平成 29 年度の総合体育館流し台取替工事（金額：170,000 円）、平成 30 年度の総合体育館トイレタイル補修工事（金額：151,200 円）及び体育館防犯カメラ修繕工事（金額：299,160 円）の随意契約締結について、「過去に修理実績がありかつ迅速に対応可能」などの理由で、1 者と随意契約していた。

受託できる業者が複数想定される業務については、より高い競争性が確保され経費の節減につながることを期待されるような発注を行うことができないか検討されたい。

①地方自治法や市の財務規則を参考に、高い競争性や経費の節減が図られるよう随意契約又は競争入札にすべき案件かを検討した上で、それぞれの契約方法に必要な事務手順を確実に行うよう、担当者から決裁権者までの二重、三重のチェック体制を強化した。

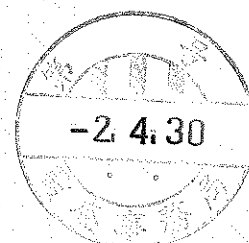
令和 2 年 4 月 2 4 日

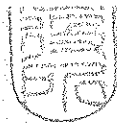
宮崎市監査委員 殿

宮崎市長 戸 敷



正





別紙 1

令和元年度財政援助団体等監査指摘事項等についての措置状況通知書

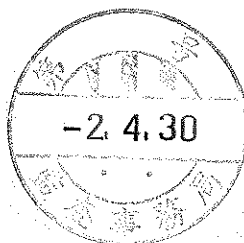
令和元年度財政援助団体等監査における指摘事項等については、次のとおり措置いたしましたので通知します。

(監査対象団体：公益財団法人宮崎市体育協会 所管部署：観光商工部)

指 摘 事 項・意 見 の 内 容	措 置 状 況
<p>市所管課（観光商工部スポーツランド推進課）</p> <p>【指摘事項】</p> <p>①平成 29 年度宮崎市民体育大会開催補助金（交付決定額：4,233,000 円）について、交付要綱において食糧費は補助対象経費に規定されていないにもかかわらず、精査することなく受理し、食糧費である弁当代等（57,050 円）を補助対象経費として交付確定していた。</p> <p>②平成 29 年度宮崎市スポーツ少年団活動支援事業に係る補助金（当初交付決定額：18,800,000 円、変更決定額：19,355,702 円）について、収支決算書において事業活動収支差額（余剰金）777,324 円があるにもかかわらず戻入させることなく交付確定していた。</p>	<p>①補助対象外経費である食糧費については、宮崎市体育協会と協議し、返還請求を行った。 今後は実績報告書等の精査を徹底し、再発防止に努める。</p> <p>②事業活動収支差額（余剰金）については、宮崎市体育協会と協議し、返還請求を行った。 今後は実績報告書等の精査を徹底し、再発防止に努める。</p>

令和 2 年 4 月 2 4 日

宮崎市監査委員 殿



宮崎市長 戸 敷

